



“いいまち” つくる#町です!!

2017年1月 第17号

岡崎市議会議員

井町よしたかの

“いいまち” ニュース

(市政レポート)

子供からお年寄りまで幸せを感じられる岡崎市を目指します!

発行：岡崎市矢作町字出口1番地 井町圭孝連絡事務所（東し労組内） TEL:34-2514

明けましておめでとうございます。

12月定例議会の報告をさせていただきます。

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	1,241億2,876万円	5億6,180万円	1,246億9,056万円
特別会計	674億5,713万円	△3,975万円	674億1,738万円
企業会計	541億7,443万円	△2億8,857万円	538億8,586万円
計	2,457億6,032万円	2億3,348万円	2,459億9,380万円

約2億円の増額補正

皆様のご支援のおかげで、2期目も「いいまち」づくりに励むことが出来ま
す。しっかりと頑張ってお参りますので今
後ともよろしく願っています。
さて、12月定例議会が開催されました
ので主な議案の報告と、私自身の一般質
問について報告いたします。

主なプラス補正

- ・障がい児通所給付費
- ・道路ストック修繕工事請負費
- ・防犯灯器具取替工事請負費
- ・乙川河川緑地施設整備工事
請負費

主なマイナス補正

- ・貸付奨学金
- ・病院再編改修工事請負費
- ・後期高齢者負担金
- ・職員、再任用職員人件費

現在防犯灯を蛍光灯からLEDへ
切り替えを実施している。平成29年
度には市内全防犯灯がLEDに切り
替わる予定だが、蛍光灯が切れた時
に切り替えを行っており、その交換
が予定(5000灯)より多くなる
見込み(5800灯)のため増額補
正(1587万円)を実施。LED
は明るい・省電力・長寿命とメ
リットが大きい。
またマイナス補正の貸付奨学金に
ついては、当初81人を見込んでい
たが、貸付人数が56人であったこ
とによる25人分のマイナス補正。

市営住宅に係る 指定管理者の指定

今まで市が管理していた市営住宅
の管理を民間業者に委ねるもの。

「特定一般用医薬品等購入費を支
払った場合の医療費控除の特例」が
新たに規定。
これまでの医療費控除は治療・療
養に要した費用が対象とされてるが、
今回の特例は、国民の健康保持及び
疾病予防への取組みを進めることを
目的としており、個人がドラッグス
トアなどで購入した「OTC医薬
品」の購入費、1万2千円を超え上
限額8万8千円までの費用を医療費
控除の対象とするもの。ただし、こ
の購入費を医療費控除として申告す
る場合には、予防接種や定期健康診
断等を受けていることが適用要件と
なる。ただし、
これまでの医療
費控除を併用し
て受けることは
できない。

岡崎市事務分掌 条例の一部改正

市長公室を総合政策部に、企画財
政部及び税務部を財務部に、文化芸
術部を社会文化部に再編するなど
様々な業務や行政改革を推進してい
くために組織体制の構築・強化を実
施。また、若手職員を監督職として
登用するため「班制」から「係制」
に変更。

岡崎市税条例の 一部改正



OTC医薬品ロゴ

井町の部屋

12月定例議会自身11度目の一般質問に登壇しました。
質問した①消防団②家族介護者支援③岡崎公園のイベント④マインナーについての4項目のうち、①消防団③岡崎公園のイベントについて、要点を報告します。

消防団について

Q 消防団員応援事業所制度の拡充状況は？

A 本市では現在、飲食店関係を中心に32の事業所に登録してもらっている。

拡充については、利用するがたが消防団員のため、消防団員がよく利用する店舗などを消防団員から紹介、推薦していただく方法で拡充していくことが最もと考える。

今後、消防団員であれば全国の応援事業所で特典を受けられる事による利便性も考慮し、応援事業所店舗の拡充について消防団長会議の場などで消防団員に周知していきたい。

Q 全国で消防団員のなり手が減少している昨今、消防団の魅力アップの一つとして豊橋で行なっている婚活支援を行う考えは？また、市内事業所の独身寮などで消防団員の勧誘を行う考えは？

A 本市でも、独身男女を対象にした各種事業が企画、実施されており、消防団員のかたについて

ても、周知を図り、参加条件が合えばそちらの方の参加をお勧めしたいと考えている。また、消防団と市内企業との協力体制については、現在、愛知県が県内の商工会議所に出向き、消防団の加入促進事業への協力依頼を順次行っている。今後はこの流れのなかで、本市においても市内の主要企業に対し、消防団員募集ポスターの掲示及び募集リーフレットを配布し、消防団の加入促進に繋げていきたいと考えている。

井町の意見

消防団員は全国的に減少しており、岡崎市もやめられずに長く続けている人もいる。消防団の魅力を上げることが消防団への入団促進と考えられるため、積極的な支援が必要。

また、企業との連携など地域貢献したい若者の発掘が出来る仕組みづくりも必要と考える。



消防団の活動実態を伝える工夫も必要と考える！

岡崎公園のイベントPR

Q 岡崎公園で行われるイベントに、緑化展示会があり、内閣総理大臣賞等を受賞する作品が展示されるなど岡崎の高い文化を象徴する催しとなっている。現在、岡崎公園のホームページではPRされていないのが実態であり、このようなイベントを上手くPRできれば、もっと広い地域から観光客を誘客出来るのではないかと考えるが、イベント情報の発信について本市の考えを伺う。

A 本市では、観光協会のホームページや中央総合公園のホームページ、奥殿陣屋のウェブサイトを一元化し、総合的な観光振興ホームページとして公開していく予定である。その中に岡崎公園のホームページも含まれており、イベント情報を発信する詳細ページには、飲食店などの近隣施設をあわせて紹介する機能なども盛り込み、観光情報の充実・強化を図っていく。

井町の意見

多くの観光客は事前に本やインターネットで観光地を調べるが、ホームページの情報量や見易さがその人を誘客出来るか否かの力ギを握っているとも言っても過言では無いと考える。特に観光地のホームページについては、イベント情報等こまめな情報



提供が必要だし、緑化展示会についても、素晴らしい賞を取ったことがある作品が並ぶこともPRすべきと考える。

井町よしたか
連絡先



HPIはこちら

事務所 〒444-8522 岡崎市矢作町字出口1番地 東レ労組内
TEL:0564-34-2514 FAX:0564-34-2517
自宅 〒444-0931岡崎市大和町字塗御堂24-6
TEL:070-5253-4192 FAX:32-4192
E-mail : yimacchi@m5.catvsnics.ne.jp
ブログ:<http://ameblo.jp/iimachi-imachi/>



地域の困りごとや、市政に対する意見・ご要望など気軽にご連絡下さい。